

呼吸器外科専門医 プログラム II

1. コンセプト

6年目に取得した開胸下での肺癌手術の手技を応用し、胸腔鏡下の肺癌手術の手技を取得する。また、トラブルにも対処できる判断力、技術を取得する。また膿胸等の炎症生肺疾患の手術もできるようになる。研究能力、更新の指導力を養う。

2. 目標

胸腔鏡下手術手技の修得とともに、臨床研究の能力、研修医への指導力も身につける。

3. 取得手技

胸腔鏡下肺がん手術（肺葉切除術、区域切除術）、胸腔鏡下縦隔腫瘍切除術、肺膿胸手術

4. 経験する症例数

手術	目標件数（1年）
肺葉切除術	15
肺区域切除術	5
肺摘除術	3
縦隔腫瘍切除術	5
胸腔鏡下肺葉切除術	20
胸腔鏡下肺区域切除術	5
胸腔鏡下肺部分切除術	10